

広報
まつのやま

19909月号 (No.175)



村の秋まつりが終ると
各農家では一斉に
稲刈りを始めます。
今年の作柄はやや良と
いう事です。
皆さんの所はどうでしょうか。
湯山の神楽祭、
今年も大変盛大に
行われました。





9月15日は “敬老の日”

現在の日本は世界に例をみないほど高齢化が急速に進んでいます。平均寿命を見ても男女とも世界のトップで、この先まだまだ延びる事が予想され、百歳を超えるお年寄りも、そう珍しい事ではなくなるのではないのでしょうか。

我、松之山町も高齢化率は非常に高く、総人口に対する六十歳以上の方の占める割合は三六・五％となっております。百人のうち三十六人が六十歳以上の方というように考えていただければ分かりやすいと思います。

松之山町における高齢者数

4月1日現在の松之山町の人口 3,876人

60歳以上の人口	1,415人	36.5%
65歳 //	990人	25.5%
70歳 //	649人	16.7%

各年代でお年寄りの多い部落

60歳以上	1	赤倉	57.8%
	2	中尾	52.3%
	3	月池	52.1%
	4	大荒戸	51.2%
	5	小谷	49.0%
65歳以上	1	月池	47.8%
	2	下鰻池	38.5%
	3	中尾	38.3%
	4	小谷	38.1%
	5	藤倉	36.3%
70歳以上	1	小谷	25.4%
	2	上鰻池	24.7%
	3	中尾	24.2%
	4	中立山	23.8%
	5	下鰻池	22.8%

町内でも高齢化率の高い部落と低い部落とありますが、高い部落を表にしておりますのでご覧ください。なお、低い部落は、どの年代でも松之山部落が一番低くなっています。

さて、人生八十年時代といわれる今日、長くなった老後の生活をいかに充実させて生きたるかが、これからの重要な課題です。若い時と同じような住事は出来なくなりますか

ら、自分の年齢や体力に合った仕事や趣味を見つけて身体を動かす事により、足腰が弱らなかつたりボケ防止にもなります。自分で出来るものは積極的にやるようにしましょう。

松之山には七十歳以上のお年寄りが四月一日現在、六四九名おられます。人口比率にしますと一六・七％と、かなり高い割合になります。高齢の方は天永越の福原タマと

んで満〇一歳（明治三十二年生まれ）、十二月の誕生日が来ると、〇二歳に達します。これからも長寿記録を延ばしてほしいものです。

現在、松之山町には九〇歳以上の方が十八名おります。元気な方、病氣の方とさまざまですが、少しでも生きがいを持って長生きをしてほしいと思います。

いきいき人生100までも!!

「東頸城健康のつどい」開催

10月31日 浦川原村

新潟県と郡内町村・医師会
が中心となつての「成人病予
防健康展」が、十月三十一日
に浦川原村民体育館で開催さ
れます。

この健康展では次のような
コーナーが設けられるほか、
パネルディスカッションや記
念講演も行われます。

▼成人病予防コーナー

成人病予防のパネル展示
東頸城の疾病状況
看護用品の展示

▼食生活コーナー

郷土の伝承料理紹介
漬物と塩分の摂取状況

▼健康測定・健康相談 コーナー

血圧測定・体力測定
健康増進車により体力度を
測定
健康管理や健康問題につい
て「医師」が相談に応じま
す。

【パネルディスカッ ション】

テーマ

「二一世紀の高齢社会を考え
る」
山本保上越教育大学教授が
コーディネーターとなつて話
をされます。

【記念講演】

テーマ

「いきいき生きるうほけない
方法教えます」

講師 早川一光先生

京都堀川病院顧問

当町からは五〇名の参加予
定です。参加希望者は、九月
下旬頃部落の衛生班長さん
を通じて、回覧で申し込みを取
りますので、申し込みくださ
い。

各地区から会場までマイク
ロバスで送迎します。

詳しいことは、参加申し込
みをされた方に後程連絡いた
します。



松之山町の高齢者紹介

① 福原タマさん	満101歳 (天水越 隠居)
② 保坂タツさん	97歳 (松口 富勢屋)
③ 相沢シサノさん	94歳 (小谷 油屋)
④ 久保田ヲヨさん	94歳 (新田 惣兵エ)
⑤ 相田弥吉さん	94歳 (大荒戸 中屋敷)
⑥ 高橋スミさん	94歳 (中尾 中屋敷)
⑦ 山口トメさん	93歳 (藤倉 柿の木)
⑧ 佐藤マチさん	92歳 (天水越 栄屋)
⑨ 村山カネさん	92歳 (赤倉 新屋)
⑩ 高橋よ志さん	91歳 (天水島 重屋)
⑪ 小野塚一平さん	91歳 (東川 しも)
⑫ 高橋ツルさん	91歳 (天水島 西)
⑬ 村山ハルさん	91歳 (松之山 隠居)
⑭ 久保田和七さん	91歳 (松之山 新発田)
⑮ 久保田コヨさん	90歳 (新田 重兵エ)
⑯ 高橋マンさん	90歳 (黒倉 中林)
⑰ 鈴木作次郎さん	90歳 (下鰈池 福田屋)
⑱ 竹内フジさん	90歳 (湯之島 大した)
⑲ 高橋ワカさん	89歳 (天水島 豆腐屋)
⑳ 丸山サイさん	89歳 (東川 はずれ)

二千人が真夏の雪まつりを楽しむ！



広く敷き詰められた雪の上で色々なゲームが行われました。

大蔵寺高原で冬から貯蔵しておいた雪を使って開催される「真夏の雪まつり」。今年で四回目を迎え、訪れる観光客や地元の方も年ごとに多くなつて、すっかり夏のイベントとして定着しました。

昨年は途中より雨に降られ大変残念だったのですが、今回は天気に恵まれ、約二千人の方が雪まつりの会場を訪れて、真夏の雪を楽しんで行きました。

午前十一時より雪上広場で競技やゲームが開始され、各種目に沢山の方たちがチームを作つて参加してくれました。まず最初に行われたのが「雪上馬ぞりリレー」。四人一組で一名をそりに乗せて三名の引き手が引つぱり、一周ごとに乗り手がかわるというこの競技、そりが途中で引つぱり返つたり、足が雪に埋つたりと意外に難しそうで、各



足が冷たい〜！

ハダシになつての雪上つな引き大会

チームとも悪戦苦闘の連続でした。

次は恒例の「雪上つな引き大会」。男性三名・女性二名でチームを作つての出場です。これはハダシで行われるため、雪の冷たさをいかに我慢できるかが勝負に大きく影響します。十チームが出場したこのつな引き、地元の酒飲みチームが三位になる頑張りをみせてくれました。

このほか大勢が参加できる

「雪上ジャンケン大会」。幼児と小学生の皆さんが大変楽しみにしている。ジャンボ岩魚のつかみどり」が、続けて実施され、特に岩魚のつかみどりには大変沢山の子どもたちが参加、三回に分けて行うほど好評でした。中には五〇センチほどある岩魚をつかまえた子供もいて、お母さんをビックリさせていました。

今年から新しく「雪中穴掘りゲーム」と「雪上ウルトラ



大人も子供も一緒になってのジャンケン大会
「この妻ワラボウシのおばさん誰〜だ？」



雪上馬そりりレー

引っぱる方も大変だけど乗ってる方は
もっと大変。「冷めたいよ〜」



早く地球まで掘ったチームが勝ち、でも雪が固いんです



子供たちに大人気の「ジャンボ岩魚のつかみどり」。
そう簡単にはつかまりません。



「ポクこんな大きな岩魚つかまえた」
40〜50cmもあるジャンボ岩魚を手にする
湯山の松沢隆幸君

○「×クイズ」が加わり、おもしろ味が一段と増しました。穴掘りゲームでは、三人がリレー式で早く土まで掘ったチームが勝つというものですが、早く解けてしまわないように固く踏み締めてあるため、掘るのに大変苦労したようでした。

午後二時過ぎ全ゲームが終了し、雪の広場が開放されました。大人からチビッ子までどつと繰り出し、ミニスキーやそり、雪合戦などして真夏の雪を楽しんでいました。

振興課と町青年団で出した各種売店では、いつも行列が出来るほどの賑わいで、焼そばやバーベキュー・かき氷などが飛ぶように売れていました。また、岩魚の塩焼きも焼くのが間に合わないほど好評で、職員は汗びっしょりになりながら注文に応じていました。

雪を利用するこのようなイベントがいつでも組めるようになれば最高なんです。とにかく大成功だった真夏の雪まつりでした。

国民年金

届け出は正しく忘れずに！

国民年金の加入者は大きく三つに分けられています。

まず、自営業者や農林業者、自由業者などの方で、厚生年金や共済組合に入っていない方を（第一号被保険者）といいます。厚生年金保険や共済組合の加入者は（第二号被保険者）です。この第二号被保険者に扶養されている配偶者（奥さん方）は、（第三号被保険者）となります。

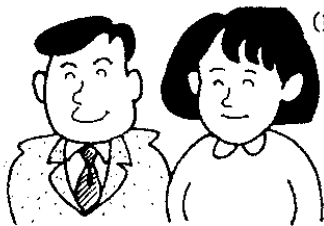
二十歳以上の方は必ずどれかの年金に加入していただく事になっている訳ですが、う

（第1号被保険者）



サラリーマンの妻で
自営業を営む

（第3号被保険者）



夫の厚生年金制度からまとめて提出、市町村に届出をすれば、保険料を納めなくてよい

っかりしていだり制度を知らなかったりして加入しておられない方が時々見うけられます。結婚したり会社を止めたりしたときは、国民年金の加入・喪失の届け出を忘れずにしてください。

事業主の皆さんも、勤務されている従業員の方の奥さん方について、第三号被保険者の届け出がきちんと行われているかどうか確認されたいと、今後も指導いただこうと思います。

電話番号案内料金の 無料扱い 申し込みについて

電話番号案内（一〇四番）

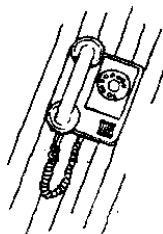
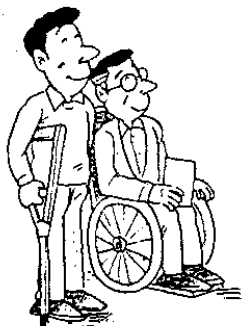
については、受益者負担の考え方により、本年十二月一日（予定）から料金をご負担（二番号案内につき三〇円）いただくこととなりますが、目や上肢等にある程度以上の障害をお持ちの方については、従来どおり無料といたしますので、次によりNTTへお申し込みください。

▼無料扱いの対象となる方の身体障害者手帳をお持ちで次の障害を有する方

- ・一、六級で視覚障害を有する方
 - ・一、二級で肢体不自由（上肢・体幹）の障害を有する方、また乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害を有する方。
 - ・戦傷病者手帳をお持ちで次の障害を有する方
 - ・重度障害の程度が特別項症（第六項症で視力障害を有する方）
 - ・特別項症（第二項症で上肢に障害を有する方）
- ▼NTTへの申込み方法
- 九月一日から申込み受付を開始します。申込みには次の二通りの方法があります。
- 一、NTTへご来店いただく方法
 - 二、NTTへ申込書と手帳のコピーを郵送していただく方法

申込書と手帳の該当ページ（名前・手帳番号・級別・重度障害の程度・障害名）のコピーを、NTT新潟支社へ郵送してください。

なお、申込書とパンフレット及び郵送用封筒（料金受取人払い）は、NTT安塚営業所及び役場の住民課に備えてあります。また、郵送をご希望の方は、NTT安塚営業所へ電話（二二二〇〇番）で請求してください。



9月9日は

「救急の日」

救急医療及び救急業務に対して、住民の皆さまに正しい理解と認識を深めていただこうと「救急の日」が定められています。

火災・救急は一一九番

—— 一一九番通報は
落ついて正確に ——

一一九番早期通報で大切なことは、次の四点です。

- ① 火災・救急の別「火事です。」または「救急です。」
- ② 場所「住所は正しく、詳しく。目印になる店の名前などを言い、分かりやすく場所を伝える。」
- ③ 火災・事故の状況「正確に分かりやすく言う。」
- ④ 通報者の氏名・連絡先「通報者を明らかにする。」

※救急法の指導依頼や防火座談会等、その他消防に関する事でわからない事があつたら気軽に電話ください。(六―二三三〇番です)

救急車が新しくなりました

冬も万全な4WD

今年八月、松之山分遣所に
日赤新潟県支部より、二八〇
〇CC・ディーゼル四輪駆動
の救急車が配置されました。
冬の救急業務に威力を発揮
してくれるものと期待されて

います。
なお、古い救急車は上越南
消防署水難救助隊で、装いも
新たにして再活躍することにな
っています。



8月より松之山分遣所に配備された救急車、
冬に強い四輪駆動で車内の設備も万全です

「かなやの里」

職員募集

社会福祉法人上越福祉会「かなやの里」の職員を次のように募集します。

▽募集職種

直接処遇職員・看護婦・調理員

▽募集人員

各職種とも若干名

▽申込期限

平成二年十月一日より十五日

▽一次試験

十月二十八日

▽受験資格

上越地域に住所を有する者、または、父母等生計の中心者の住所がある者(平成二年十月一日現在)

各職種ごとに年齢制限、免許・資格要件等有り

▽申し込み・問合せ

詳しい受験案内・申し込み用紙は、かなやの里庶務課にあります。

〒九四三

上越市大字下馬場五七六番地七八 かなやの里
電話〇二五九一三二一三
一〇

8月 フォト ニュース

みんな元気にゴールをめざせ第三回歩け歩け大会

この日の大会には、親子連れを中心に関十五名の方が参加してくれました。

九時より開会式とコースの説明が行われ、九時半に三キロコースと十キロコースの二つに分かれて、それぞれ出発して行きました。三キロコースも上り下りの激しい所が沢山あり、小さい子供たちには

ちよつと厳しい道ですが、お田さんやお父さんに励まされながら、全員ゴールまで歩き通す事が出来ました。

ゴール地点では、今年も青年団の皆さんが豚汁を作ってくれており、いっぱい歩いてお腹の空いた参加者を喜ばせました。来年はもつと大勢の方に参加してほしいですね。



午前9時半、大蔵寺の駐車場を出発する参加者たち

大蔵寺高原の美しい空気を胸いっぱい吸いながら元気に歩いて体力づくり、今年で第三回目を迎えた「歩け歩け大会」が、残暑のまだ厳しい八月二十六日に実施されました。



黒倉の皆さんも一緒になってフォークダンスを楽しみました

2 黒倉の皆さんとフォークダンスで交流会

東京東久留米市のフォークダンスグループと、市の吹奏楽団の一行五十二名が、八月四日、五日の二日間黒倉部落を訪れ、旧黒倉分校の校舎で合宿を行いました。

黒倉には、昨年と今年春の二回、東久留米市の子供たちが合宿に訪れており、その子供たちから松之山の素晴らしさを聞いたこの二つのグループが、今回黒倉にやって来たという訳です。

四日の午後黒倉入りした一

行は、夜のキャンプファイヤの準備やフォークダンスの練習などとして夜に備えました。

夜は黒倉の皆さんも加わり、キャンプファイヤーを囲んでフォークダンスや歌、花火大会などを一緒に楽しみました。最近あまりフォークダンスを踊らなくなったようですが、種類も沢山あって比較的簡単に覚えらるるので、キャンプの時など踊ってみたらいいかなですか？



キャンプファイヤーに火が入り、踊りも最高潮に達します

3 終戦から45年 松之山で戦没者慰霊祭

昭和二十年、第二次世界大戦が日本の敗戦という形で終わり、それから四十五年という歳月が過ぎました。

現在では戦争を全く知らない世代の方が多いほど過去の事になるうとしています。しかし、大切な天や子供、兄弟などを戦争で亡くされた遺族

の方にとつては、忘れる事のできない辛い出来事として心に残っていると思われます。

町では、この戦没者の霊を慰めるため毎年慰霊祭を行っておりですが、今年も残暑の厳しい八月二十一日に松之山公会堂でしめやかに行われました。



ネットは2mと低いのですが、ボールが柔らかいのでなかなか思うようにいきません

国会議員の高島修氏や郡遺族会の会長、助役らが参列したほか、町内の遺族の皆さん一七〇名ほどが参列し、公会堂が一林になりました。

八人の導師による読経が静かに流れる中、遺族の皆さんが次々と焼香に立ち戦没者の霊を慰めていました。

4 第3回ミニバレーボール大会

31チームが参加

松之山町民協主催の「第三回ミニバレーボール大会」が、八月十九日(日)町民体育館で開催され、三つのブロックに三十一チームが参加しました。

ゴム製の大きく柔らかいボールを使って行うミニバレーボールは、子供からちよつと年配の方まで気軽に楽しめるスポーツで、これからもつと人気が出ると思います。

試合は、男女混合ブロック、女性ブロック・フアミリーブロックの三つに分かれて行われ、それぞれのブロックで優勝争いが展開されました。

成績の方は大変多くのチームが参加した市川地区勢が強く、どのブロックでも上位を占めてしまいました。

また、途中で行われた子供たちのジャンクン大会。昨年同様、保育園児が一位となりました。

関係者を喜ばせました。

- ▼成績
- ◎男女混合ブロック
 - 一位 東川第二チーム
 - ◎女性ブロック
 - 一位 東川第二チーム
 - 二位 下ファイターズチーム
 - 三位 下ジャンクン大会
 - 一位 滝沢一久君(猪之巻)
 - ◎フアミリーブロック
 - 一位 上鯉池Cチーム
 - 二位 藤田会Fチーム
 - 三位 下ファイターズチーム



大勢の遺族の方が参列して戦没者の霊を慰めました

5 一年でも早い完成を！

上鰐池大橋安全祈願祭

冬期間の安全道路確保のため工事が進められている「明道東川上鰐池線」の大橋建設現場で、八月二十四日、近藤新潟県道路維持課長や町長、地元関係者及び請負業者ら二十名が出席して、工事の安全祈願祭が行われました。

現在工事は上鰐池部落内の道路拡幅が行われております。

が、今年度上鰐池大橋の橋脚（上鰐池側）部分の基礎工事と用地買収が、〇〇〇万円の見算で行われます。

この工事によつてようやく大橋建設への一歩が踏み出された事になる訳ですが、一年でも早い全面開通が待たれます。

6 秋だ、祭りだ、豊年だ！各地でにぎやかに

今年はお盆を過ぎても厳しい暑さが続きました。でも、そのおかげで稲作の方は順調に並び、例年より一週間ほど成育が早まっている様です。

祭保有会の皆さんを中心に、保育園児や学生、婦人会の皆さんが踊りや劇などを次々と披露し、夜遅くまで祭りを楽しんでいます。

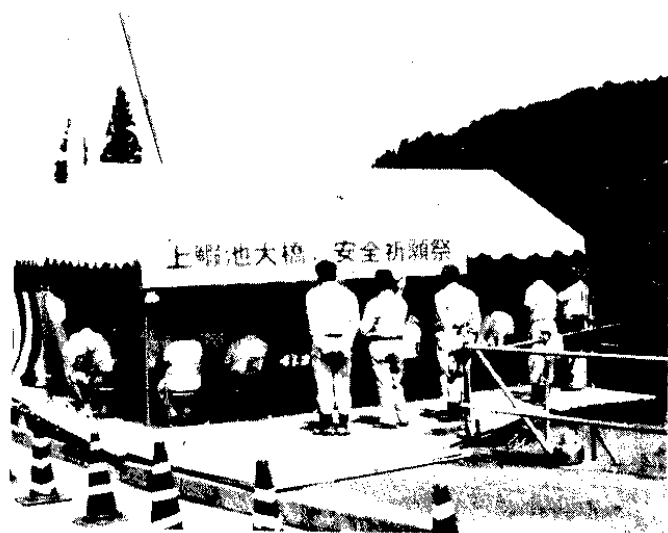
町内では、本格的な収穫を前に秋祭りをむすぶ所が多いようです。八月二十五日の夜には町内のトップをきつて湯山神楽祭が神社境内で賑やかに開催されました。夕方八時より開演された舞台では、神

二十八日は天水越部落の不動様祭が午後四時より、大蔵寺高原に祭つてある不動様の前で行われました。

この祭りでも部落有志の皆さんによる大演芸大会が呼び物で、雨が降つても大丈夫な

ように作られた特設ステージでは色々な芸が披露され、集まった部落の皆さんを楽しませていました。

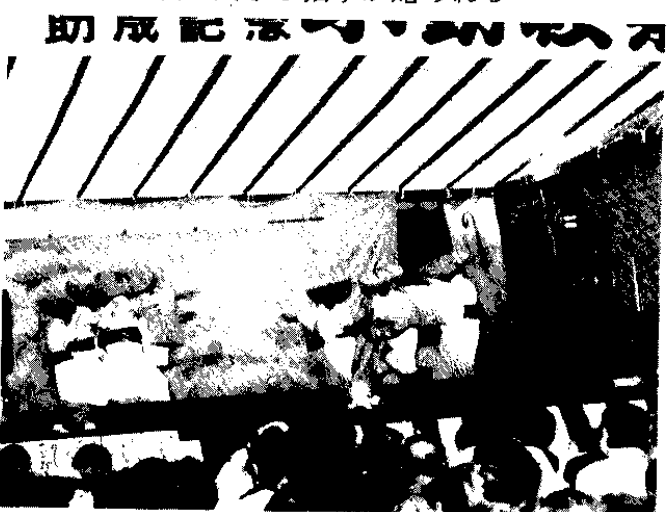
今年、越の深山会に対し、自治宝くじ還元事業（コミニティ事業）によつて二百万円が補助されました。深山会ではこの補助金を利用して、福祉設備や神楽の面などを整備し、当日部落の皆さんに披露しました。



本年度より東川、上鰐池間の大橋工事が着工されます。今回は橋脚部分の基礎工事が行われます（東川側での祈願祭）



今年で22回目を迎えた湯山神楽祭
獅子舞の熱演に大きな拍手が贈られる



天水越の不動様の祭りも盛大に！
自治宝くじの助成を受け設備も充実しました

今年の雪はちょっと少なめ？

第4回

“真夏 かまくら塾”

浦田豪雪塾シリーズの夏編といえる。真夏かまくら塾が、今年も八月四日〜六日にかけて開かれ、東京の家族連れを中心に五十名程が参加しました。

真夏に行われるこのかまくら塾も今回で四回目を迎え、すっかり常連の方も出来たようです。

四日の午後、浦田に到着した皆さんは、さっそく渡海川に入つての川遊びです。魚つりや魚つかまえをしたり、都会ではなかなか体験できない遊びをみんな楽しんでました。翌日は中原の奥に冬から貯蔵しておいた雪の場所へ集合し、雪の上でのゲームやスイカ割りなど、冷たさを必死に

こらえながらみんなで遊びました。今年は春から夏にかけて猛暑の日が多かったせいか、残っている雪の量が少なめだったのですが、それでも都会の人たちは大感激、いつまでも雪の感触を楽しんでいました。

最後の日となった六日は、米の消費拡大運動も兼ねてのコシヒカリを使った寿司づくりに挑戦。おいしい米で思い思いのおにぎりや寿司をにぎってもらい、お昼にみんなで食べました。この企画も大変好評だったようです。

夏休みの自然体験、参加してくれた子供たちには大変思い出に残る、今回のかまくら塾だったのではないのでしょうか。



「そこだ打て〜」「残念！」
雪の上でハダシになってのスイカ割り

“雪上つな引き大会、
みんなガンバレー！
足が滑って思うように力が入らない



“雪上すもう大会、
「負ければ冷めたいぞ」との声が飛ぶ
子供たちは雪が大好き、「来てよかった」

婦人会コーナー

視察研修

黄金の穂波を眺めながら

八月二十八日、町婦人会役員は十日町市・川西町精神薄弱更生施設あかね会「なかまの家」を訪問して、牛乳パックの再利用による紙すき加工を見学して、ハガキ・便箋の手すき実習を行って参りました。

「なかまの家」は、大勢の職員と十九歳から五十歳までの八十名が入所して、それぞれに適した作業の中で更生に

励んでおりました。

今回の視察では「集めて役に立てたい」から更に「手づくりを楽しむ」余裕を学び、牛乳パック回収活動との関連からの射ており、よい見学となりました。

この後、昼食会場に移って午後は「今年度事業の反省と後半の取り組みについて」じっくり話し合いを持ちました。当初はこのリーダー研修を、

先進地塩沢婦人会に交流会を申し込み交渉いたしましたでしたが、日程がかみ合わずやむなく変更しました。前もって文書を出しました部落婦人会長さん方は、人数の関係で参加いただけず深くお詫びいたします。

牛乳パックの回収

状況について

八月の牛乳パックの回収は一八五キロ、初回の倍に近いパックを集めてもらいました。ご協力いただいた家庭には、心から感謝いたしております。この善意の活動が広まって、地球保護に大きく貢献できると信じます。

エアロビクスダンス

教室再開

九月十日より毎週月曜日の夜、エアロビクス教室が再開されます。

若い婦人層から楽しい、スマートになれる、肩こりも治る一石三鳥と喜ばれるダンス教室は、二回目コースに津南町の大口悦子先生を新しく迎

えて、レッスンを続けます。町内の肩こりさん集まってください。

料理教室(第二回)

魚のおろし方

前回は手づくりハムでしたが、今回は長沢忠男さん(みはらし主人)を講師にお願いして、魚のおろし方を習いました。

日頃、一匹の魚から刺身にするなど、あまり縁のない婦人の皆さんですが、長沢さん

の指導でアジ・サバ・ヒラマサを上手さばける? ようになりました。また、刺身の引き立て役、洒落たツマの作り方や盛りつけの仕方には、参加して良かったの声。料理教室ならではの奥の手を教えてもらいました。

最後に自分たちで作った刺身を試食、苦労しただけに最高の美味しさでした。

次回は、おやつ作りに挑戦。どら焼きとクッキーをみんなで作ります。



なかまの家で牛乳パックを利用しての紙すきをやる役員の皆さん



長沢さんを先生にお願いして、魚のおろし方を習いました。試食が楽しい料理教室

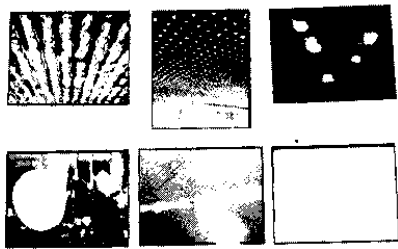
第9回

郡美術展開催

作品募集

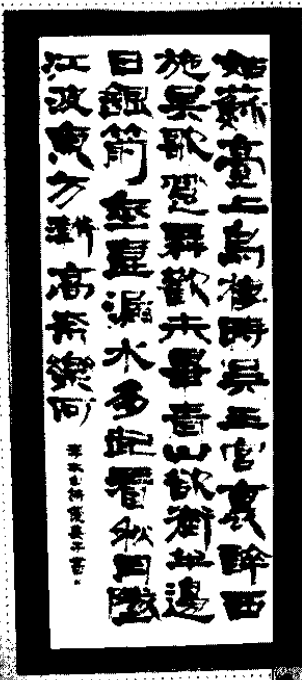
10月12日～14日まで

松代町



郡内に住んでいる方たちを
対象とした「第九回 東頸城
郡美術展」が、十月十二日か
ら十四日までの三日間、松代
町総合体育館で開催されます。
今年も絵画、彫塑・工芸、
写真、書道の四部門について
作品を公募しますので、大勢
の方から出展していただきた
いと思います。出品数は一部
門一人三点以内となっています。

▲昨年の郡展賞より



作品の搬入は、十月一日、
五日の間に地元の公民館へお
持ちください。審査は十月九
日、午前中に次の審査委員の
方々によって行われます。
。絵画及び彫塑・工芸部門
村山 陽 氏（県美術家連
盟理事）
。書道部門
早川 素秋氏（日本書道教
育学会評議員）
。写真部門
宮下 正巳氏（日本写真家
協会会員）
各部門毎に優秀な作品に郡
展賞（一点）、奨励賞（三点）
が贈られます。
なお、各部門ごとに大きさ、
表装等の規定がありますので、
詳しい事は松之山町公民館へ
お訪ねください。電話六十二
二六五番です。

文芸欄

短歌

遺句集を撫づる如くによみすすむ
君の言葉は美しき華

短命を必死で鳴かむみんみの
声しみとほる山河は暑し

うつし世のはらからにもう父母は亡し
語りかけては墓を洗へり

小 谷 鈴木俊一（栄屋）

俳句

いちにちの残暑凌ぎて露天風呂
螢火のひとつが消えて家路かな
月涼し客を送りて門に佇ち

天水越 佐藤多美女

十二支の石燈籠に苔むして
トンボ追う後姿のうりニツ
背をまろめ草取る婆に陽の強く

松之山 丸山トミ子

山里の日没早し星月夜
水着あと背なにくつきり日焼けの子
日焼け顔おしろいぬりて村芝居

松之山 佐藤節女

残暑とは名ばかり水銀最高に
垣根越し虫追うらしき綱二つ
焚火跡残して川面に秋の色

松之山 井部朝女

町史編さん
だよ

天明の飢饉

No. 39

天明三（一七八三）年浅間山が噴火し、諸国で悲惨な大飢饉がおこった。噴煙により天候が不順になり、天明八年までの六年間は凶作続きとなった。さらに追打ちをかけるように疫病が大流行し死者を増大させた。

松之山の村々でも凶作と疫病で多数の死者を出している。凶は天明二年より八年までの新山村の人口動態であり、天明四年には村人の約八分の一にあたる二十人が死亡し、なかでも体力のない高齢者の割合が非常に高い。この数値は全国平均の約三倍にあたり、松之山にとって飢饉がいかに深刻であったか示している。

機械化・化学肥料・農薬等が利用される現代農業でも、山間天水田が多い松之山の平均反収は約七俵でしかない。天明の頃の平均反収は半年作で二俵半前後、これが凶作に

なると一俵位に激減した。

小作農が多かったため収穫した米はほとんど地主に納め、貧農層は粟・稗さえも食うや食わずの生活だった。食べられるかぎりの動物、草の根や木の皮などは根こそぎ食いつくし、食べるものを求めて他国へ補給（物乞い）に出る者も続出した。他国の状況も同じで、流浪の末に行倒れて亡くなる者も多かった。

天明三年九月この惨状を見かねた幕府は、ワラ餅の製法書を代官所を通じて住民に教えた。その製法を次に示す。

①生ワラをおよそ半日間水に浸し土や砂を洗い落とし、穂の部分は捨て根本の方より細かに刻みこれを蒸して天日で良く干し上げる。

②干上げたワラを臼で粉末にし、このワラ粉一升に米の粉二合程を入れてこね合せ餅のようにする。米の粉

の代りに葛の粉・蕨の粉・小麦の粉を交ぜても良い。③このワラ餅を蒸したり焼いたりして、塩または味噌をつけて食べる。

（飢饉日本史より）

実際にワラ餅が食べられたかどうかは定かでないが、こ

のような触書が出され、食物が不足していた。

天明三年の大凶作は完全な天災で六月の大雨、七月の浅間山の噴火による日照不足、夏から秋にかけては長雨で冷たい日が続く、昼でも空は真暗で家の中では明りをつけて仕

（宗門人別改帳より）

天明年間における新山村の人口動態

年	号	西暦	戸数	男	女	計	年間死亡者数		合計
							男	女	
天 明	2	1782	32	90	77	167	4	1	5
"	3	1783	32	90	79	169	3	2	5
"	4	1784	32	89	79	168	11	9	20
"	5	1785	27	71	69	140	1	8	9
"	6	1786	25	70	67	137	3	0	3
"	7	1787	25	72	69	141	2	0	2
"	8	1788	25	71	74	145	—	—	—

天明4年新山村の年齢別死亡者

0～10歳		11～20歳		21～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1	1	0	1	1	0	0	0	2	2	3	0	4	5

事をしていた。村々では年貢を軽減してもらうため、代官所に願書を提出し役人から検見を受けている。

上郷池村の天明年間の田畑に係る年貢米は十三石五斗七升であったが、天明三年だけは検見を受けて五石八斗一升に軽減されている。年貢割附状には七石七斗余の軽減理由として、虫付き青立ち皆無引きと書かれている。虫付きとはウンカの被害であり、青立ちとは日照不足や冷害による発育不良を表わしている。

江戸時代に全国的規模で発生した三大飢饉（享保・天明・天保）の外に、地方によっては慢性的におきていた。

松之山は山間豪雪地であり地味も痩せている。凶作が即飢饉につながり、多数の死者や袖乞いを生んできた。

飽食の時代に生きる現代人には理解しがたい事柄であるが、食べられるものは何でも食べた先人達の生へのひたむきな姿をうかがい知ることができる。

（文責 佐藤 仁）

わがむら わがまち 自慢の逸品まつり

近年、「村おこし」「一村一品運動」と名付けられた地域活性化のための特産品づくりが、全国的に活発化しており、新潟県においても市町村・商工団体・農協等が様々な取り組みを行っています。

それらの活動を支援し、新しい特産品の販路開拓を図るため、県主催で「わがむらわがまち自慢の逸品まつり」が開催されます。

▼会期 九月二十日(木)から二十四日まで

▼場所 新潟市 大和新潟店
新潟に行く機会がありましたら是非寄ってみてください。

県内各地域の市町村からバラエティに富んだ特産品が展示即売されるほか、特産品の

電 停

▷期 日
10月9日(火)
午前9時半～12時

▷場 所
天水越の一部地域

— 東北電力より —

ゴミの提出は 「指定袋」で!

指定袋制のゴミ収集の試行期間が終わりましたので、9月からは必ず指定袋で名前を記入し、ゴミを排出してください。

指定袋の使用により自分のゴミには各自責任を持って排出し、周りに迷惑を生じないようにご協力を願います。

ゴミ袋販売店に松之山、三松屋商店(電話 6-2030)が追加されましたので、連絡します。



平成三年度 県立高等職業訓練校 訓練生募集

県内六カ所に設置されている職業訓練校では、来年三月中学及び高校を卒業される皆さんを対象に、訓練生の募集を行います。

▼普通課程(二類)
募集対象 高等学校卒業者
来年度三月卒業含む
募集期間 九月三日から十月八日まで
選考日時 十一月二十二日

職業訓練校には機械科・自動車整備科・OA事務科・測量科など十七種の科があり、多様な専門訓練を受けることが出来ます。
▼普通課程(二類)・専修訓練課程
募集対象 義務教育修了者
選考日時 十月十九日
※詳しくは近くの公共職業安定所へ問合せください。

一日無料相談所 行政書士業務

新潟県行政書士会上越支部では、官公署に提出する書類などについての無料相談所を開設します。お気軽にお問い合わせください。

◎開催日時及び開催場所
平成二年十月七日(日)
午前十時より午後四時まで
上越文化会館(小会議室)

◎相談例
農地申請・建設業の許可申請・交通事故関係等、自動車登録など



難工事で苦しむ鍋立山トンネル（松代入口）

何でも 質問コーナー

皆さんからのお便りをお待ちしています。お便りのない月は事務局で企画して掲載しています。役場議会事務局まで

開業予定は平成8年度

北越北線の開通、これは今後の日本海・関東圏を結ぶ重要路線となり、また山間、過疎地である東頸の前途を占う一大関心事であります。この促進については期成同盟会を中心に、あらゆる努力を重ね予算獲得に関係者は東奔西走しておられると聞いて

おります。話によりますと、鍋立山トンネル工事が主質が悪く開削が遅れ、予定されていた平成七年開通の見通しが危ぶまれているとか聞きますが、今後の開通の見通しについて、関係者のお話しを聞かせてもらえればと思います。

北越北線は六日町より犀潟までの延長五九・四kmを走る列車として、昭和三十七年に計画が出来、実際工事に着手したのが昭和四十三年の事でした。しかし、多額の赤字をかかえていた国鉄は、建設費と採算面を理由に昭和五十五年十二月に工事を中断、事実上凍結され、工事再開のめどもたない状態となりました。

その後、沿線十七市町村の強い要望によって昭和五十九年、第三セクターという形で工事が再開され、魚沼と上越を結ぶ大切な列車として再び注目を集めるようになりました。しかも、平成元年一月には

この路線を高規格化し、スーパー特急というような高速列車を走らせる事が決まり、その分開業は遅れるものの地元の開業は益々大きくなりました。

現在、全路線の九六％の用地取得が済んでいるほか、九〇％で路盤工事が完成、または工事中となっています。

山間豪雪地を通るためこの北越北線にはトンネルが大変多く、大小十四もありました。その延長は約四〇kmと全延長の約七〇％がトンネルという、まるで地下鉄のような鉄道と言えます。

質問の鍋立山トンネル（松代・大島間）は、延長が九、一一七mで二番目に長いトン

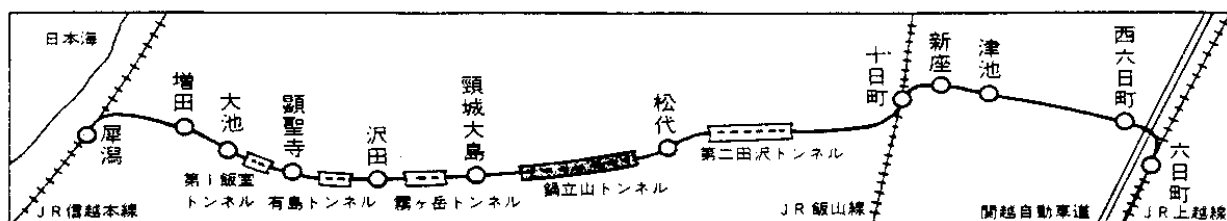
ネルです。このトンネルは昭和四十八年に掘削を開始、途中四年間休みましたが現在も引き続き掘削中です。この工事をこれだけ遅らせている原因は非常に悪い土質で、空気に触れると膨張する性質を持つているため、大型の機械を導入出来ない点にあります。しかし、先導坑の未掘削部分は残り一八〇m程となっていますので、一年ちよつとで開通するものと思われます。

全区間の工事が完了するのは平成八年三月末であり、営業開始は平成八年度中に行われる予定です。駅の数は全部で十二。列車の本数はローカルが一日二〇往復、スーパー特急が一日一〇往復程度となっておりです。

北陸新幹線の工事開始もさやかれる中、湯沢から直江津を結ぶこの北越北線の重要性が、どんどん高まって来るものと思われまふ。一年でも一日でも早い営業開始が出来よう努力している所です。

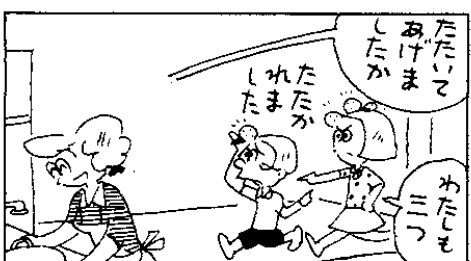
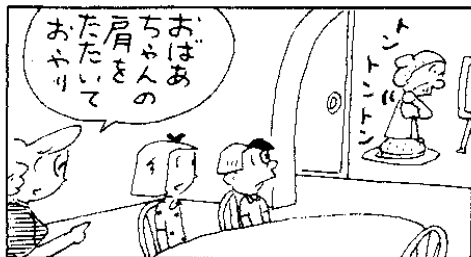
（話、日本鉄道建設公団松代建設所）

開業予定は平成8年度



きわやか! 君

西村 宗



早朝野球リーグ終了 優勝は大樫チーム (湯山)

5月中旬より、町内12の野球チームが参加して実施して来ました「早朝野球リーグ」がこの程終了し、大樫チームが10勝1敗の好成績で優勝しました。

12チーム総当り戦で行われたこの大会、1チームが11試合を消化しなければならず、なかなか大変な大会です。

成績の方は、10勝をあげた大樫チームが1位、9勝1敗1分の高橋組チームが惜しくも2位、3位には6勝3敗2分の松之山チームが、ベアーズAチームをわずかの勝率差で抑え、3位となりました。

この夏、町民グラウンドに待望のナイター設備が完成し、9月5日に点灯式が行われます。野球連盟では、この秋ナイターでの試合を計画しています。

早起きは苦手だけれど野球が大好きという方、来年からまた野球に参加してください。

戸籍の窓

おめでた (出生)

花ちゃん 長沢久吉さんの長女 (松之山)

(生年月日)

2・8・2

凌ちゃん 伊藤淳一さんの長男 (松之山)

2・8・12

おくやみ (死亡)

布施トシさん 48歳 (黒 倉) 土橋

(死亡年月日)

2・8・1

佐藤イトさん 81歳 (天水越) 五兵衛

2・8・2

福原サイさん 79歳 (小 谷) 孫甚

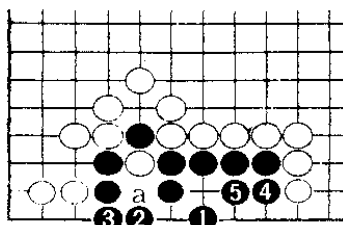
2・8・21

福原スイさん 75歳 (小 谷) 平田

2・8・29

※ 8月1日～31日までの届出分です

黒が生きるには「フトコロを広げる」か、「眼形の急所に打つ」かどちらかです。この場合は、黒と眼を二つに分ける急所に打つのが正解です。

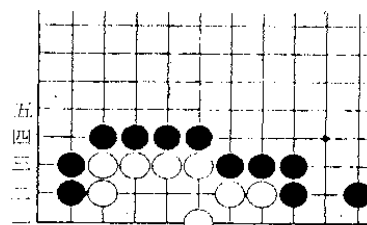


正解者

若井千代松さん (小 谷)

久保田光栄さん (天水島)

8月号の答え



イロハニホヘトチリス

黒先白死(3手まで)

手順が大切です。

詰碁

有段をめざして

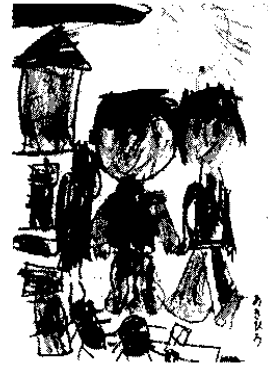
詰碁の解答を募集しています。9月25日までにハガキなどで広報担当まで。正解者には粗品を進呈。



とんぼつかまえ



花火をやっているところ



花火に行ってクワガタみつ
けたよ



さとうゆうたくん (天火島・せぎ)



ひぐちちかこさん (湯本・つたや)



もとやまあきひろくん

(湯本・原)



しゃべるで田んぼづくりしているところ



さとうたけしくん (天水越・東)

10月1日は
国勢調査の日です



国勢調査
総務庁統計局

数字から描く日本の
ゆめ・みらい

こよみ

▼8月のできごと

4月 真夏のかまくら塾(浦田6日まで)

10月 議会建設委員会

14日 真夏の雪まつり(大蔵寺高原)

19日 ミニバレーボール大会

20日 例月監査

22日 戦没者慰霊祭

26日 歩け歩け大会(大蔵寺)

27日 議会産業経済委員会

28日 〃総務民生〃

▼9月の予定

5日 町民グラウンド照明灯点

灯式・体協十周年記念

大会

7日 人権相談(センター)

18日 議会運営委員会

25日 9月定例議会(26日までの予定)

編集後記

九月に入っても三〇度を越す日が続き、残暑が厳しい秋となりました。水不足が深刻な所ではカンカンと照りつける太陽が、腹立たしく思える事でしょう。

秋まつりも終り、農家にとっては一年中で一番忙がしい時期となりました。早い所では、八月二十日頃より稲刈りを始めています。今年の作況指数は今の所一〇二で、やや良という事です。ケガなどに気をつけて農作業に励んでください。

九月一日の人口

総人口/三、八七七(▲八)

男/一、八九六(▲四)

女/一、九八一(▲四)

世帯数/一、一八六(○)

()内は八月一日との比較

▲は減

広報まつのやま九月号

平成二年九月十日発行

発行/新潟県松之山町

☎六-三三三

編集/議会事務局

土曜閉庁 9月8日・22日 10月13日・27日
*出生・死亡・婚姻の届は出来ませ